

平成24年度・25年度の國酒関係展示会等一覧

内閣官房国家戦略室調べ

実施(予定)日	開催国・地域	イベント名	BtoB./BtoC	概要	実施主体	当該イベントにおいて自治体等が各地域の酒フェアなどのPRを希望する場合の受入の可否等	備考
2012年6月29日	台湾	「泡盛試飲商談会 in台北」	BtoB	琉球泡盛の認知度向上、台湾のレストラン・バー等で泡盛を使ったカクテルメニューが置かれることを目標とし、台湾の酒類取扱小売・卸業者、レストラン・バー関係者、食品ジャーナリスト(約30名)を対象に、台湾において琉球泡盛の試飲商談会を開催し、取扱いバイヤーの拡大を目指す。	ジェトロ沖縄貿易情報センター 担当:坂田 連絡先: 098-859-7002	イベント実施済み	沖縄県後援
2012年6月26～30日	ブラジル	アマゾン料理と日本料理のコラボレーションを通じた日本文化理解促進事業	その他	ブラジル・ベレン市内のアマゾン料理レストランにおいて、日本の食文化を紹介する事業を実施。イベント会期中の6月26日は「日本酒イベント」を開催し、日本酒に関する講義に加え、日本酒に合う日本料理、アマゾン料理の試食会を行った。	国際交流基金サンパウロ日本文化センター、レストランRemansodo Bosque、在ベレン総領事館	イベント実施済み	国際交流基金共催
2012年6月30日	英国	Okinawa Day 2012	BtoC	沖縄を紹介する民間主導のイベント。焼酎を取扱っているブースもあり。	London Okinawa Sanshinkai / Okinawa Association UK	イベント実施済み	国際交流基金後援
2012年7月30日	英国(ロンドン)	ロンドン五輪ジャパンハウスにおけるVIPレセプション	その他	ロンドン五輪開催期間中に、現地ロンドンのジャパンハウス(設置者:JOC)内において、2020年東京五輪招致活動の一環としてIOC委員をはじめ国際VIPに対して日本食・日本酒によるレセプションを実施。約200名の来賓を迎えた本イベントは各種メディアにも取り上げられ、大盛況であった。	農林水産省	イベント実施済み	
2012年9月11日	中国(天津)	Japan Night	BtoC	2012年9月11日～13日まで実施される「ダボス会議」のサブイベント。約1,200人の会議参加者の内、Japan Nightへの参加者は約560人。会場では「國酒カウンター」を設置、各酒類組合を通じ提供された國酒を洗練された形で提供。また、國酒に合う料理(和食中心)の提供を実施することで、國酒と和食の関心を高めるための相乗効果を図る。	内閣府 政府広報室 担当:中野、與那嶺 連絡先: 03-5253-2111 官邸 国際広報室 担当:藤原、山岸 連絡先: 03-3581-0101	イベント実施済み	ジャパンナイト実行委員会主催(共同主幹:官邸 国際広報室/内閣府 政府広報室)
2012年10月3日	タイ(バンコク)	JRO 東・東南アジア国際シンポジウム&メニュー提案商談会 in バンコク	BtoB	ミャンマー・台湾・タイ・香港等から外食事業者・料理人・バイヤー等をバンコクへ招聘して国際シンポジウムを開催、また日系食品企業・日本の酒蔵によりメニュー提案商談会を同時開催、日本酒コーナーを設けて東・東南アジアの各地域の方々向けに色々なテイストの日本酒を紹介し、招聘者の好評を得る。	JRO	イベント実施済み	

2012年 10月4日	英国	The World of Flame Pots by Prof Tatsuo Kobayashi	その他	大英博物館での火炎土器の展示を記念して行った、小林達雄国学院大学名誉教授による縄文文化を紹介する講演会の開催に際し、土器を所蔵する長岡市より提供を受けた日本酒をレセプションにて来場者が試飲。(長岡市森民夫市長も参加)	国際交流基金ロンドン日本文化センター	イベント実施済み	国際交流基金主催
2012年 10月6日	英国	Japan Matsuri	BtoC	日本の文化を紹介する民間主導のイベント。日本酒を取扱っている(販売している)ブースもあり。国際交流基金は日本語事業の紹介ブースを出展。JNTOやJLGC(CLAIRロンドン)も出展。	Japan Matsuri会社	イベント実施済み	
2012年 10月19日、20日	ブラジル	第1回ガリバルジ 日本文化祭	その他	ブラジル・ガリバルジ市のフィスル大学講堂及び体育館にて第1回日本文化祭を開催。10月19日初日のオープニングの際、日本酒のソムリエでもある講師による日本酒についての講演及び日本酒の試飲会を実施。	国際交流基金サンパウロ日本文化センター、ポルトアレグレ出張駐在官事務所、ガリバルジ市消防団	イベント実施済み	国際交流基金共催
2012年 11月1 ～3日	シンガ ポール	Oishii JAPAN 2012	その他	海外で最大規模の日本食専門の食品見本市(本年度で2回目)。酒、麺、飲料等日本食・日本食品に関連するビジネス全般が対象。農林水産省は、PRブースを設置し、酒の試飲会、日本酒セミナー等を通じた被災地産品のプロモーション等を実施。来場者は5,000人程度。	農林水産省	イベント実施済み	
2012年 11月6 ～9日	韓国(ソ ウル)	FOOD WEEK2012	その他	韓国最大規模の総合食品見本市。酒類の出展も含むジャパン・パビリオンを設置(受託者:ジェトロ)。来場者は90,000人程度。	日本貿易振興機構(ジェトロ)	イベント実施済み	
2012年 11月8日	韓国	「泡盛試飲商談会 in韓国」	BtoB	琉球泡盛の認知度向上、韓国のレストラン・バー等で泡盛を使ったカクテルメニューが置かれることを目標とし、韓国の酒類取扱小売・卸業者、レストラン・バー関係者、食品ジャーナリスト(約40名)を対象に、台湾において琉球泡盛の試飲商談会を開催し、取扱いバイヤーの拡大を目指す。	ジェトロ沖縄貿易情報センター 担当:坂田 連絡先: 098-859-7002	イベント実施済み	沖縄県共催
2012年 11月8 ～10日	香港	香港インターナ ショナル・ワイン& スピリッツフェア	BtoB	香港最大級の酒類専門見本市。 2011年度は、37カ国から934団体の出展があり、来場したバイヤーの数は19,403名。 沖縄県は見本市の出展を(株)沖縄県物産公社に委託して実施しており、泡盛メーカー6社の出展による琉球泡盛の試飲会及び(社)泡盛マイスター協会による泡盛カクテルの提供を実施。 ジェトロは酒造組合中央会と連携してジャパンパビリオンを設置(出展企業:15社) 農林水産省は、PRブースを設置し、ジェトロ・酒造組合中央会と連携して、被災地の日本酒や地域産品のプロモーションを実施。	沖縄県商工労働部商工振興課 担当:瑞慶覧(ず けらん) 連絡先:098- 866-2337 農林水産省	イベント実施済み	

2012年 11月23 ～26日	台湾	Taiwan International Tea,Coffee&Wine Expo	BtoC	飲料に特化した海外での大規模な見本市である。 2011年度は、400の出展者が1,050のブースを出展した。来場した入 場者の数は期間中145,900名である。 沖縄県は見本市の出展を(株)沖縄県物産公社に委託して実施して おり、琉球泡盛の試飲会及び泡盛カクテルの提供を実施した。	沖縄県商工労働 部商工振興課 担当:瑞慶覧(ず けらん) 連絡先:098- 866-2337	イベント実施済み	
2012年 11月20 ～12月 6日	フランス ドイツ ブルガリ ア ハンガ リー	新潟米料理紹介レ クチャー・デモン ストレーション	その他	新潟の米を使った郷土料理や和菓子、地酒を取り上げ、食文化紹 介レクチャー・デモンストレーションを実施した。米作りの歴史、日本 人の生活や日本文化の中の米の位置づけ、様々な調理法・加工法 による米の多様な楽しみ方と深い味わい、米料理に現れる日本人 の食についての考え方や美意識等を、講演と調理実演を通じて解 説した。	独立行政法人 国際交流基金 海外事業戦略部 海外事業課 担当:島田 連絡先: 03-5369-6058	イベント実施済み	国際交流基金主 催
2012年 12月4 ～12月 9日	ベトナム (ハノイ、 ホーチミ ン)	ベトナム本格焼酎 等商談会・試飲会	BtoB	主要都市であるホーチミン・ハノイの市場視察や小売・飲料店関係 者との意見交換、酒類取扱いライセンスを有する輸入卸業者への 商品PRを行う。 プログラム:市場視察(スーパーマーケット、コンビニなど) ジェットロ海外事務所による現地市場フリーフィング 輸入卸業者向け商品PR 酒類業界関係者(飲料店等)との試飲意見交換会	日本酒造組合中 央会 担当:業務第二 部 連絡先:03- 3501-0104 日本貿易振興機 構(ジェトロ) 担当:和波 連絡先:03- 3582-5576	イベント実施済み	日本酒造組合中 央会・日本貿易振 興機構(ジェトロ) 共催
2012年 12月14 日	日本(福 島県郡 山市)	被災地産品の安 全性に関する福島 ワークショップ	その他	被災地産品の魅力と安全性に対する諸外国の理解を深めるため、 海外(タイ、マレーシア、カナダ)の政府関係者をパネリストとして招 聘し、福島県関係者によるプレゼンテーションや我が国政府関係者 とのパネルディスカッションを行うもの。ワークショップの一環とし て、海外パネリスト及び原子力安全に関する福島関係会議に参加 する各国の代表団関係者や外国プレス等を対象として、福島県産 品の試飲・試食会を行う。	外務省 福島県 担当:青島(外務 省) 連絡先: 03-5501-8336	イベント実施済み。 共催する福島県や会場となるホテルとも調整 し、福島県産の日本酒等を展示予定。	外務省、福島県 共催
2013年 1月20 ～22日	米国(サ ンフラン シスコ)	Winter Fancy Food Show 2013	その他	米国西海岸最大級の高級食材見本市。酒類の出展も含むジャパ ン・パビリオンを設置予定(受託者:ジェトロ)。来場者は18,000人程 度(2012年実績)。	日本貿易振興機 構(ジェトロ) 担当:土屋 連絡先:03- 3582-5546	応相談。	農林水産省委託 事業

2013年 1月24日	スイス (ダボス)	Japan Night	BtoC	2013年1月23日～27日まで実施される「ダボス会議」のサブイベント。約2,500人の会議参加者の内、Japan Nightへの参加者は約700人(2011年度実績)。会場では「國酒カウンター」を設置、各酒類組合を通じ提供された國酒を洗練された形で提供。また、國酒に合う料理(和食中心)の提供を実施することで、國酒と和食の関心を高めるための相乗効果を図る。	内閣府 政府広報室 中野、與那嶺 連絡先: 03-5253-2111 官邸 国際広報室 藤原、山岸 連絡先: 03-3581-0101	・応相談。 ・ブース等の出展は不可。 ・チラシ・ポスター等の掲出物は、英語・ドイツ語・フランス語等の欧米言語であれば可。	ジャパンナイト実行委員会主催(共同主幹:官邸 国際広報室/内閣府 政府広報室)
2013年 1月26日～30日	フランス (リヨン)	SIRHA 2013(シラ 国際外食産業見本市 2013)	その他	世界最大級の外食産業向け見本市。酒類の出展を含むジャパン・パビリオンを設置予定(受託者:ジェットロ)。160,000人程度が来場(2011年実績)。世界130カ国から10,000人以上のシェフが新しいトレンドを求めて集まる。	日本貿易振興機構(ジェトロ) 担当:土屋 連絡先:03-3582-5546	応相談。	農林水産省委託事業
2013年 2月予定	日本	ミャンマー外食事業者 関東地域産地研修	BtoB	ミャンマーから外食事業者・料理人・バイヤーを日本へ招聘して 関東エリアの食材産地訪問、酒蔵訪問(訪問先は計画中)。日本産食材・日本食文化への理解を深めて頂き、日本産品の輸出拡大に繋げる。	JRO本部 事務局 担当:田村、下口 連絡先:03-5733-2585	応相談。上海からの外食事業者を九州へ招聘した際には中村長崎県知事へ表敬訪問実施するなど、自治体との連携実績もあり。	農林水産省補助事業
2013年 2月6～2月17日	フランス ドイツ ポーランド	宮城牡蠣料理紹介レクチャー・デモンストレーション	その他	三陸沿岸地域に伝わる牡蠣料理を紹介するレクチャー・デモンストレーションを実施し、同地域に伝わる食文化と、震災直後から牡蠣漁復活を通じて復興に向かってきた姿を世界に伝える。あわせて塩竈の地酒も紹介する。	独立行政法人 国際交流基金 海外事業戦略部 海外事業課 担当:島田 連絡先: 03-5369-6058	応相談。(開催地によって事情が異なる。)	国際交流基金主催
2013年 2月12～13日	米国	ニューヨーク日本酒商談会・試飲会	BtoB	ニューヨークで日本酒の酒類業者向け試飲商談会、一般消費者向け試飲会を行う。	日本酒造組合中央会 担当:広報部 連絡先:03-3501-0108 日本貿易振興機構(ジェトロ) 担当:河野 連絡先:03-3582-5576	イベントの詳細については協議中。	日本酒造組合中央会・日本貿易振興機構(ジェトロ)共催
2013年 2月27～28日	フランス	日本酒商談会・試飲会	BtoC	パリで日本酒の一般消費者等向け日本酒セミナー及び試飲会を行う。	日本酒造組合中央会 担当:広報部 連絡先: 03-3501-0108	イベントの詳細については協議中。	日本酒造組合中央会主催

2013年 2～3月 予定	フランス	日本食文化週間	BtoC	フランスの外食事業者、料理教室等を活用して日本産食材(日本酒等)の料理法や食べ合わせ・飲み合わせ等を現地フランス人生活者に提案し、日本食・食文化・日本産食材の魅力を現地フランス人へ伝える複数のイベントを2-3月に集中的に一体的・戦略的に展開。また日本食文化週間の開催に先立ってプレス発表会を実施し、メディア露出を狙う	農林水産省 担当:石田 連絡先:03-6744-0481	応相談。相乗効果を狙うため関連するイベント等との連携は可能。 農林水産省委託事業として 11/27~12/11 まで公募実施。	農林水産省委託 事業
2013年 3月3～ 5日	米国 ニュー ヨーク	インターナショナル レストラン&フード サービスショー(IR FS)	その他	北米で最大級の国際食品専門見本市。約13,000人程度が来場(2012年実績)。 本年度は、酒類も含めた日本食・食文化の情報発信ブースを設置予定。	農林水産省輸出 促進グループ 岡本 連絡先: 03-6744-1502	応相談。チラシやポスターの配布程度なら可能	農林水産省委託 事業
2013年 3月6～ 8日	日本(千 葉県)	ジェトロ食品商談 会at FOODEX JAPAN 2013	BtoB	FOODEX JAPANは日本最大級の国際食品見本市。同展示会の会期を捉え、日本の食品の輸入を希望するバイヤーを海外から招聘し、国内各地の産品を対象として、中小企業・団体等との食品輸出商談会を開催する。商談会参加企業の募集はジェトロHPを通じて行う。	日本貿易振興機 構(ジェトロ) 担当:小山 連絡先:03-3582-5546	チラシの配布程度なら可。	日本貿易振興機 構(ジェトロ)主催
2013年 3月中 旬予定	米国 (ニュー ヨーク)	JROニューヨーク 支部 日本産食材 と日本酒に関する 勉強会(仮称)	BtoB	JROニューヨーク支部主催にて、150名ほどの現地シェフ・料理人を対象にメニュー勉強会において日本産食材(出汁を中心に)と日本酒についてのエッセンスを盛り込む予定。料理に合う日本酒の紹介等。	JRO本部 事務 局 田村、下口 連絡先:03-5733-2585	応相談。	農林水産省補助 事業
2013年 3月17 ～20日	英国(ロ ンドン)	インターナショナル フード&ドリンクイ ベント(IFE13)	BtoB	ロンドンにて開催される英国最大級の食品見本市。約30,000人程度の来場実績(2011年実績 ※隔年開催)。 欧州市場への新規参入・販路拡大をめざす我が国中小企業の支援を目的に日本パビリオンを設置。出品する17社・団体のうち、10社が日本酒、焼酎等を出品予定。なお、出品者の募集は既に終了。 農林水産省からも酒類も含めた日本食・食文化の情報発信ブースの設置予定。	日本貿易振興機 構(ジェトロ) 担当:土屋 連絡先:03-3582-5546 農林水産省輸出 促進グループ 岡本 連絡先: 03-6744-1502	応相談。チラシの配布程度なら可能。	日本貿易振興機 構(ジェトロ)主催 情報発信ブース については、農水 省委託事業